

平成 21 事業年度

公立大学法人岩手県立大学の業務の実績に関する評価結果

平成 22 年 8 月

岩手県地方独立行政法人評価委員会

1 はじめに

本評価委員会においては、平成18年5月に策定した「公立大学法人岩手県立大学に係る各事業年度業務実績評価実施要領」に基づき、

- ① 平成21事業年度における中期計画の実施状況の調査
- ② 当該事業年度における中期計画の実施状況の分析
- ③ 業務の実績全体についての総合的な評定

を内容とする評価を行った。(評価の具体的な方法は下記のとおり)

記

(1) 全体評価

以下の「項目別評価」の結果及び中期計画の達成状況を踏まえ、中期計画の全体的な進捗状況及び業務の実績全体について総合的な評価を行った。

(2) 項目別評価

法人による自己評価の結果を基に、法人からのヒアリング等を通じて、年度計画に照らして進捗状況を確認し、自己評価の妥当性の検証と評価を行った。

なお、教育研究等の質の向上に関する項目については、教育研究の特性への配慮から、専門的な観点からの評価は行わず、取組の外形的・客観的な進捗状況の観点からの評価を行った。

また、評価委員会が認める「AA評価(特筆すべき進行状況にある)」については、

- ① 年度計画に掲げる取組を達成しつつ、更に中期計画に沿った取組が付加・実現され、
- ② 取組の結果、何らかの成果が明らかになっているもの

を対象とした。

(AA評価の例)

- ・年度計画において、「制度の創設」を当該年度の取組としていたものについて、実績において「制度を創設」したことに加え、「制度を運用」した場合
- ・積極的な県内企業訪問の結果、県内求人数が増加した場合 など

2 全体評価

(1) 総評

年度計画及び中期計画は「概ね計画どおり進んでいる」と認められる。

- 平成21事業年度においては、年度計画に掲げる取組153項目中、「A評価(計画どおり進んでいる)」以上の項目が84.3%(129項目)と、A評価が占める割合がこれまでより若干低下したものの、1項目を除く全ての項目が「B評価(概ね計画どおり進んでいる)」以上と評価され、年度計画全般において順調な取組が行われたものと評価できる。

	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度
A評価以上	66.7%	75.9%	84.5%	90.1%	85.0%
B評価	16.1%	16.1%	11.7%	4.7%	14.4%
C評価	12.8%	7.7%	3.8%	5.2%	0.7%
D評価	4.4%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%

- また、平成19事業年度以降「D評価(重大な改善事項がある)」と判断される項目がなく、また、「C評価(やや遅れている)」と判断される項目も1項目しかないことは、中期計画の全体的な進捗状況に遅れのある部分はなく、ほぼ全般を順調に進捗させていると判断される。

- さらに、中期計画に掲げる取組において、平成20事業年度までに85項目が「達成された」と認められていたが、平成21事業年度においては、新たに89項目が「達成された」と認められ、中期計画の全249項目に対して合計で174項目が「達成された」と認められることは、中期計画期間を1年残す今事業年度において、大いに中期計画を達成させる取組を進めていると判断される。

- しかしながら、「中期計画に掲げる方策」のうち
 - ・地域における国際交流活動充実のための取組
 - ・人件費管理や効果的かつ効率的な人的資源配分についての取組については、依然として全体に比して若干の遅れが認められるため、取組

を重点的に進めることに加え、次期中期目標における課題として取り組む必要がある。(別表1参照)

- なお、大学院の定員が依然として充足しておらず、大学院で学ぶことによる成果を明確化させる等魅力ある教育研究を充実させ、定員確保に向けて更に努めるとともに、次期中期目標を見据えて、現在の研究科体制による大学院教育の必要性や適切な定員規模についての議論を進める必要がある。

(2) 各分野における平成21事業年度の取組

大学の教育研究、地域貢献等に関しては、

- ① 「IPU地域づくりプラザ」のホームページや各種研究成果発表会を積極的に開催することにより研究成果の地域還元を努めるとともに、提言・政策提案を行う体制を構築させたこと
- ② 大学と岩手県、産業界とで提案した地域産学官共同研究拠点事業についてJSTの採択を受けたこと
- ③ 看護学研究科において、「がん看護専門看護師教育課程」の認可を受け、時代と地域からの要請が強い高度な専門教育を拡充させたこと
- ④ 社会福祉学部において各地域と共同で実施するプロジェクトをの立ち上げや共同研究の実施等により地域に密着した実践教育と専門家の育成や地域貢献が図られたこと
- ⑤ ソフトウェア情報学部において第5回いわて情報産業シンポジウムの開催などにより企業や地域との交流が積極的にすすめられたことなど、地域の課題に向き合った研究活動に積極的に取組み、県立大学としての特色ある取組や創意工夫、またそれによる効果が認められ、高く評価できる。

3 項目別評価

- I 大学の教育・研究などの質の向上に関する目標を達成するためにとる措置
⇒「概ね計画どおり」。特に「A評価(計画どおり進んでいる)」以上の項目が87.4%を占めていることは、高く評価できるが、「C評価」と認められる項目が唯一あることから、一層の取組が望まれる。
- II 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとる措置
⇒「概ね計画どおり」。しかしながら、他の区分に比して、「A評価」以上の項目の割合が55.6%と低く、一層の取組が望まれる。
- III 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとる措置
⇒「計画どおり」。今事業年度は1項目のみの取組であったが、その項目が「A評価」と認められることは、高く評価できる。
- IV 自己点検・評価・改善及び当該状況に係る情報の提供に関する目標を達成するためにとる措置
⇒「概ね計画どおり」。特に「A評価(計画どおり進んでいる)」以上の項目が83.3%を占めていることは、高く評価できる。
- V 施設設備の整備、安全管理等の目標を達成するためにとる措置
⇒「概ね計画どおり」。特に「A評価」以上の項目が83.3%を占めていることは、高く評価できる。
- X 岩手県地方独立行政法人法施行細則で定める業務運営に関する事項
⇒「概ね計画どおり」。特に「A評価」以上の項目が75.0%を占めていることは、高く評価できる。

※VI～IXについては、平成21事業年度は年度計画の設定なし。

- (1) 項目別評価の状況及び「AA評価(特筆すべき進行状況にある)」の取組

別表2のとおり

- (2) 自己評価から評価が変更になった項目及びその理由

別表3のとおり。

(3) 改善が望まれる取組について

盛岡短期大学部における二級建築士模擬試験についての取組が唯一「C評価（やや遅れている）」と認められ、取組の需要や必要性を検討し、取組内容を見直す必要がある。

【別表1】全体に比して若干の遅れが認められる方策

「中期計画に掲げる方策」のうち、下記の基準により判断したもの。

【基本的な判断基準】 平成17～21事業年度を通じてA評価とされた事業年度がなく、かつC又はD評価とされた事業年度がある方策

中期計画に掲げる方策	現状・課題	H21	H20	H19	H18	H17
I. 大学の教育・研究などの質の向上に関するもの						
<p>本学の実践的教育研究活動としての国際交流を、地域における国際交流活動に生かします。</p>	<p>平成21年度から国際交流の窓口を教育・学生支援本部に一元化し、情報を集約化し全学的な取組を進めている状況。双方向の国際交流の取組を拡充するため、さらに全学的な取組を推進するとともに、大学としての国際交流の方針を明確化する必要がある。</p>	B	C	C	B	C
II. 業務運営の改善及び効率化に関するもの						
<p>中長期的な観点に立って定数管理等の計画を策定し、専門性の高い人材の確保・養成や人員（人件費）の適切な管理、効果的かつ効率的な人的資源配分等を推進します。</p>	<p>人件費（定数）管理計画策定に向け理事会議において検討を重ねており、今年度中の策定を目指している状況。次期中期目標等の検討と併せて効果的・効率的な人的資源配分を検討する必要がある。</p>	B	B	C	D	B

【別表2】項目別評価の状況及びAA評価（特筆すべき進行状況にある）の取組

評価の判断基準

法人の実績報告において「特記事項」として報告されているもののうち、下記と認められるもの

①年度計画に掲げる取組を達成しつつ、更に中期計画に沿った取組が付加・実現されているもの

②取組の結果、何らかの成果が明らかになっているもの

区分	評価結果				AA評価の内容	摘要 (主なデータ等)																															
	区分	法人	委員会	委員会評価割合%																																	
I 大学の教育・研究などの質の向上に関する目標を達成するためにとる措置 「概ね計画どおり」と判断される ※AA～B 評価割合 99.2%	AA		6	4.7	① 学術的な取組 ① 研究成果の普及還元【No.150、198】 研究成果等の還元等についての主な実績は次のとおりです。 ○「IPU 地域づくりプラザ」のホームページ開設 ・地域貢献、地域づくりに関する調査研究活動の研究成果を目に見える形で還元するため、「IPU 地域づくりプラザ」のホームページを開設（平成 21 年 10 月）。 ・HP 上で、地域づくり研究所、公共政策研究所、盛岡市まちづくり研究所に係る随時の調査研究活動を掲載するほか、IPU の地域貢献活動、地域づくり活動の結果について、随時、情報提供 ○成果発表会の開催 ・盛岡市まちづくり研究所の平成 20 年度における成果報告会を盛岡市とともに開催（平成 21 年 4 月 27 日） ・平成 20 年度研究成果報告の発行について支援 ○「2009 地域づくり・地域貢献活動セミナー&発表会」の開催 ・地域づくり研究所では、学生ボランティアセンター、地域貢献研究会との共催により、「ワークショップを通じた地域づくりのデザイン」を開催（平成 21 年 10 月 16 日） ・学生と地域、大学と県内自治体、大学と地域コミュニティのそれぞれ 7 課題について、成果発表とパネル展示 ○地域づくり大学かねがさき校の成果発表(公共政策研究所) ・公共政策研究所では、総合政策研究科公共政策コースとともに、平成 21 年 10 月 17 日～18 日に金ケ崎町で開催した「生涯教育の町宣言 30 周年記念大会」において、地域づくり大学での取組を実践発表、ポスター展示 ○一般県民を対象とした研究成果発表会の開催 ・身心の健康づくりや福祉をテーマに 4 つの研究成果を発表し、延べ約 200 名が参加 ○学術研究費の新規採択 ・地域課題に対応した研究については、地域課題研究は 1 件、地域貢献調査活動研究は 10 件、連携研究は 4 件、先端・独創的研究は 2 件、海外等調査研究は 1 件採択 ○県立大学生による学生生活発表会「アイーナにコイーナ」開催 ② 学際的・横断的研究の仕組み検討【No.151】 学際的、学部横断的な研究プロジェクトとして、「地域専門職への遠隔教育システムの構築と実践的研究」を継続実施しているほか、「がん患者の療養生活とQOL支援ならびにがん患者の充実・均てん化を目指した研究」において一定の成果が得られ、報告書として取りまとめられました。 また、本学と岩手県、産業界で提案した地域産学官共同研究拠点事業「岩手県ものづくりソフトウェア融合テクノロジーセンター（仮称）」が JST に採択されました。同事業は、JST が研究設備を本学の地域連携研究センターに整備し、これを本学及び地域の産業界等が活用し、自動車システム関連研究や情報技術の活用研究などをテーマとした学際的、学部横断的な産学官共同研究や組込みソフトウェア技術者の高度技術者教育を行うものです。平成 22 年度に研究設備が整備され、平成 23 年度からの事業の本格実施に向けて、体制づくり等を進めています。	○入試の状況																															
	A	112	105	82.7		盛岡大学 学部 入学者数 450 452 志願者数 2,593 3,034 志願倍率 5.9 6.9 受験者数 1,825 2,163 実質倍率 3.9 4.5 大学院 入学者数 61 71 志願者数 86 95 志願倍率 0.8 0.9 受験者数 84 93 実質倍率 1.2 1.2 盛岡短期大学部 入学者数 105 101 志願者数 339 264 志願倍率 3.4 2.6 受験者数 299 235 実質倍率 2.0 1.6 宮古短期大学部 入学者数 107 107 志願者数 173 213 志願倍率 1.7 2.1 受験者数 165 207 実質倍率 1.3 1.6 (H21.5.1 運営データ、人・%)																															
	B	14	15	11.8																																	
	C	1	1	0.8																																	
	D	0	0	0.0																																	
	計	127	127	100.0																																	
	※凡例																																				
	AA：特筆すべき進行状況にある																																				
	A：計画どおり進んでいる。																																				
	B：おおむね計画どおり進んでいる。																																				
C：やや遅れている。																																					
D：重大な改善事項がある。																																					
【参考】20 事業年度																																					
AA		13	7.1																																		
A	168	153	83.6																																		
B	8	8	4.4																																		
C	7	9	4.9																																		
D	0	0	0.0																																		
計	183	183	100.0																																		
○「本学が第一希望」の割合																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>H20</th> <th>H21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">県大</td> <td>第一希望</td> <td>81.6</td> <td>81.1</td> </tr> <tr> <td>第二希望</td> <td>10.4</td> <td>12.7</td> </tr> <tr> <td>第三希望以下</td> <td>8.0</td> <td>6.2</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">盛短</td> <td>第一希望</td> <td>58.8</td> <td>63.5</td> </tr> <tr> <td>第二希望</td> <td>30.4</td> <td>21.1</td> </tr> <tr> <td>第三希望以下</td> <td>10.8</td> <td>15.4</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">宮短</td> <td>第一希望</td> <td>69.5</td> <td>75.0</td> </tr> <tr> <td>第二希望</td> <td>18.6</td> <td>15.0</td> </tr> <tr> <td>第三希望以下</td> <td>11.9</td> <td>10.0</td> </tr> </tbody> </table> (新入生アンケート、%)				区分		H20	H21	県大	第一希望	81.6	81.1	第二希望	10.4	12.7	第三希望以下	8.0	6.2	盛短	第一希望	58.8	63.5	第二希望	30.4	21.1	第三希望以下	10.8	15.4	宮短	第一希望	69.5	75.0	第二希望	18.6	15.0	第三希望以下	11.9	10.0
区分		H20	H21																																		
県大	第一希望	81.6	81.1																																		
	第二希望	10.4	12.7																																		
	第三希望以下	8.0	6.2																																		
盛短	第一希望	58.8	63.5																																		
	第二希望	30.4	21.1																																		
	第三希望以下	10.8	15.4																																		
宮短	第一希望	69.5	75.0																																		
	第二希望	18.6	15.0																																		
	第三希望以下	11.9	10.0																																		

区分	評価結果			AA評価の内容	摘要 (主なデータ等)																																																																																																																			
	区分	法人	委員会 委員数の 割合%																																																																																																																					
				<p>◎各学部等における特色ある取組</p> <p>【看護学部、研究科】</p> <p>① がん看護専門看護師教育課程の認可【No.80】 「がん看護専門看護師教育課程」が認可され、本研究科としては3つの専門看護師教育課程を認定することができました。</p> <p>【社会福祉学部、研究科】</p> <p>① 専門能力を高める学習の推進【No.18】 西和賀地域での介護福祉士、社会福祉士の実習のほか、コミュニティ大学ワークショップとその企画、「地域まるごと養護事業」、「いのちの学習塾」、本学ボランティアセンターが企画した「Do Nabe Net」への参加を通して地域、NPO、福祉関係者等との交流が深まり、多様な学びの場を展開することができました。これらへの学生の参加は延べ180人になっています。また、学部内に「西和賀プロジェクト」を立ち上げ、大学祭において「西和賀映画会、シンポジウム」を開催しました。参加者は200人に上りました。</p> <p>【ソフトウェア情報学部、研究科】</p> <p>① 大学・企業・地域の交流の推進【No.184】 第5回いわて情報産業シンポジウム（11月4日開催）を開催し、県内の情報産業及び製造業の企業が参加し、シンポジウムや交流会において活発な意見交換が行われました。 首都圏企業就職フォーラム（12月2日開催）、仙台企業就職フォーラム（1月13日開催）を開催し、それぞれ情報産業、製造業等の参加がありました。特に仙台企業就職フォーラムにおいては、開催地を仙台から盛岡（アイーナ）に変更したことにより、学生の参加数が昨年度から大幅に増加しました。 これらの取り組みにより、地域毎に企業と大学との活発な交流を実現できました。 各地の企業との交流のチャネルを維持するために、いわて情報産業シンポジウム、首都圏企業就職フォーラム、仙台企業就職フォーラム等の枠組みを構築しました。地域社会のニーズと学部のシーズの交流・協調を推進する仕組みが整ったことから、中期計画を達成しました。</p>	<p>○学生定員充足状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>H20</th> <th>H21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">県立 大学</td> <td rowspan="3">学部</td> <td>定員</td> <td>1,840</td> <td>1,840</td> </tr> <tr> <td>在籍数</td> <td>1,953</td> <td>1,969</td> </tr> <tr> <td>充足率</td> <td>106.1</td> <td>107.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">大学院</td> <td>定員</td> <td>239</td> <td>239</td> </tr> <tr> <td>在籍数</td> <td>172</td> <td>187</td> </tr> <tr> <td>充足率</td> <td>72.0</td> <td>78.2</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">盛岡 短期 大学部</td> <td>定員</td> <td>200</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>在籍数</td> <td>216</td> <td>215</td> </tr> <tr> <td>充足率</td> <td>108.0</td> <td>107.5</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">宮古 短期 大学部</td> <td>定員</td> <td>200</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>在籍数</td> <td>215</td> <td>214</td> </tr> <tr> <td>充足率</td> <td>107.5</td> <td>107.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(H21.5.1 運営データ、人・%)</p> <p>○就職の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>H20</th> <th>H21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">県立 大学</td> <td rowspan="2">県内就職者数</td> <td>141</td> <td>145</td> </tr> <tr> <td>割合</td> <td>40.4</td> <td>40.7</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">県外就職者数</td> <td>208</td> <td>211</td> </tr> <tr> <td>割合</td> <td>59.6</td> <td>59.3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">計(就職者数)</td> <td>349</td> <td>356</td> </tr> <tr> <td>割合</td> <td>96.9</td> <td>94.2</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">盛岡 短大 部</td> <td rowspan="2">県内就職者数</td> <td>36</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>割合</td> <td>61.0</td> <td>71.2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">県外就職者数</td> <td>23</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>割合</td> <td>39.0</td> <td>28.8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">計(就職者数)</td> <td>59</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>割合</td> <td>92.2</td> <td>85.5</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">宮古 短大 部</td> <td rowspan="2">県内就職者数</td> <td>44</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>割合</td> <td>65.7</td> <td>67.7</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">県外就職者数</td> <td>23</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>割合</td> <td>34.3</td> <td>32.3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">計(就職者数)</td> <td>67</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>割合</td> <td>90.5</td> <td>82.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(各年度3月末現在運営データ、人・%) 【参考】全国大学等卒業者の就職率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H20</th> <th>H21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大学</td> <td>95.7</td> <td>91.8</td> </tr> <tr> <td>短期大学</td> <td>94.5</td> <td>88.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>※大学等卒業者の就職状況調査（文部科学省、厚生労働省）より ※各年度4月1日現在 ※短期大学は女子のみの数値</p>	区分		H20	H21	県立 大学	学部	定員	1,840	1,840	在籍数	1,953	1,969	充足率	106.1	107.0	大学院	定員	239	239	在籍数	172	187	充足率	72.0	78.2	盛岡 短期 大学部	定員	200	200	在籍数	216	215	充足率	108.0	107.5	宮古 短期 大学部	定員	200	200	在籍数	215	214	充足率	107.5	107.0	区分		H20	H21	県立 大学	県内就職者数	141	145	割合	40.4	40.7	県外就職者数	208	211	割合	59.6	59.3	計(就職者数)	349	356	割合	96.9	94.2	盛岡 短大 部	県内就職者数	36	42	割合	61.0	71.2	県外就職者数	23	17	割合	39.0	28.8	計(就職者数)	59	59	割合	92.2	85.5	宮古 短大 部	県内就職者数	44	44	割合	65.7	67.7	県外就職者数	23	21	割合	34.3	32.3	計(就職者数)	67	65	割合	90.5	82.3	区分	H20	H21	大学	95.7	91.8	短期大学	94.5	88.4
区分		H20	H21																																																																																																																					
県立 大学	学部	定員	1,840	1,840																																																																																																																				
		在籍数	1,953	1,969																																																																																																																				
		充足率	106.1	107.0																																																																																																																				
	大学院	定員	239	239																																																																																																																				
		在籍数	172	187																																																																																																																				
		充足率	72.0	78.2																																																																																																																				
盛岡 短期 大学部	定員	200	200																																																																																																																					
	在籍数	216	215																																																																																																																					
	充足率	108.0	107.5																																																																																																																					
宮古 短期 大学部	定員	200	200																																																																																																																					
	在籍数	215	214																																																																																																																					
	充足率	107.5	107.0																																																																																																																					
区分		H20	H21																																																																																																																					
県立 大学	県内就職者数	141	145																																																																																																																					
		割合	40.4	40.7																																																																																																																				
	県外就職者数	208	211																																																																																																																					
		割合	59.6	59.3																																																																																																																				
	計(就職者数)	349	356																																																																																																																					
		割合	96.9	94.2																																																																																																																				
盛岡 短大 部	県内就職者数	36	42																																																																																																																					
		割合	61.0	71.2																																																																																																																				
	県外就職者数	23	17																																																																																																																					
		割合	39.0	28.8																																																																																																																				
	計(就職者数)	59	59																																																																																																																					
		割合	92.2	85.5																																																																																																																				
宮古 短大 部	県内就職者数	44	44																																																																																																																					
		割合	65.7	67.7																																																																																																																				
	県外就職者数	23	21																																																																																																																					
		割合	34.3	32.3																																																																																																																				
	計(就職者数)	67	65																																																																																																																					
		割合	90.5	82.3																																																																																																																				
区分	H20	H21																																																																																																																						
大学	95.7	91.8																																																																																																																						
短期大学	94.5	88.4																																																																																																																						

区分	評価結果			AA評価の内容	摘要 (主なデータ等)																																													
	区分	法人	委員会 割合%																																															
					<p>○産学官連携の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H20</th> <th>H21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>共同研究数</td> <td>66</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>受託研究数</td> <td>23</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>89</td> <td>78</td> </tr> </tbody> </table> <p>(運営データ、件)</p> <p>○地域貢献の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H20</th> <th>H21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">公開講座</td> <td>開講講座数</td> <td>51</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>受講者数</td> <td>3,409</td> <td>3,072</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">施設の学外利用者</td> <td>図書館</td> <td>7,709</td> <td>7,963</td> </tr> <tr> <td>体育施設等</td> <td>31,382</td> <td>20,588</td> </tr> <tr> <td>アイーナキャンパス</td> <td>16,977</td> <td>19,344</td> </tr> <tr> <td>審議会委員等への就任、講師派遣数</td> <td>994</td> <td>831</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">うち</td> <td>行政機関</td> <td>563</td> <td>355</td> </tr> <tr> <td>非常勤講師</td> <td>133</td> <td>124</td> </tr> </tbody> </table> <p>(運営データ、講座・人)</p>	区分	H20	H21	共同研究数	66	56	受託研究数	23	22	合計	89	78	区分	H20	H21	公開講座	開講講座数	51	53	受講者数	3,409	3,072	施設の学外利用者	図書館	7,709	7,963	体育施設等	31,382	20,588	アイーナキャンパス	16,977	19,344	審議会委員等への就任、講師派遣数	994	831	うち	行政機関	563	355	非常勤講師	133	124			
区分	H20	H21																																																
共同研究数	66	56																																																
受託研究数	23	22																																																
合計	89	78																																																
区分	H20	H21																																																
公開講座	開講講座数	51	53																																															
	受講者数	3,409	3,072																																															
施設の学外利用者	図書館	7,709	7,963																																															
	体育施設等	31,382	20,588																																															
	アイーナキャンパス	16,977	19,344																																															
審議会委員等への就任、講師派遣数	994	831																																																
うち	行政機関	563	355																																															
	非常勤講師	133	124																																															
<p>II 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとる措置</p> <p>「概ね計画どおり」と判断される</p> <p>※AA~B 評価割合 100.0%</p>	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>AA</td> <td></td> <td>0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>55.6</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>44.4</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>【参考】20事業年度</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>AA</td> <td></td> <td>0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>93.8</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>6.2</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table>	AA		0	0.0	A	5	5	55.6	B	4	4	44.4	C	0	0	0.0	D	0	0	0.0	計	9	9	100.0	AA		0	0.0	A	15	15	93.8	B	1	1	6.2	C	0	0	0.0	D	0	0	0.0	計	16	16	100.0	
AA		0	0.0																																															
A	5	5	55.6																																															
B	4	4	44.4																																															
C	0	0	0.0																																															
D	0	0	0.0																																															
計	9	9	100.0																																															
AA		0	0.0																																															
A	15	15	93.8																																															
B	1	1	6.2																																															
C	0	0	0.0																																															
D	0	0	0.0																																															
計	16	16	100.0																																															

区分	評価結果				AA評価の内容	摘要 (主なデータ等)																		
	区分	法人	委員会	委員会 評価の 割合%																				
III 財務内容の改善に関する目標を達成するため にとる措置 「計画どおり」と 判断される ※AA~B 評価割合 100.0%	AA		0	0.0		○外部研究資金の獲得状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>H20</th> <th>H21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">外部研究 資金 受入</td> <td>件数</td> <td>116</td> <td>96</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>143,141</td> <td>115,770</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">うち 科研費</td> <td>件数</td> <td>65</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>79,644</td> <td>67,803</td> </tr> </tbody> </table> (運営データ、件・千円)	区分		H20	H21	外部研究 資金 受入	件数	116	96	金額	143,141	115,770	うち 科研費	件数	65	60	金額	79,644	67,803
	区分		H20	H21																				
	外部研究 資金 受入	件数	116	96																				
		金額	143,141	115,770																				
	うち 科研費	件数	65	60																				
		金額	79,644	67,803																				
	A	1	1	100.0																				
	B	0	0	0.0																				
	C	0	0	0.0																				
	D	0	0	0.0																				
	計	1	1	100.0																				
	【参考】20事業年度																							
	AA		1	11.1																				
	A	8	7	77.8																				
	B	1	1	11.1																				
C	0	0	0.0																					
D	0	0	0.0																					
計	9	9	100.0																					
IV 自己点検・評価・改善及び当該状況に係る情報の提供に関する目標を達成するため にとる措置 「概ね計画どおり」と判断される ※AA~B 評価割合 100.0%	AA		0	0.0																				
	A	5	5	83.3																				
	B	1	1	16.7																				
	C	0	0	0.0																				
	D	0	0	0.0																				
	計	6	6	100.0																				
	【参考】20事業年度																							
	AA		1	11.1																				
	A	7	6	66.7																				
	B	1	1	11.1																				
	C	1	1	8.3																				
	D	0	0	0.0																				
	計	9	9	100.0																				
	V 施設設備の整備、安全管理等の目標を達成するため にとる措置 「概ね計画どおり」と判断される ※AA~B 評価割合 100.0%	AA		0	0.0																			
		A	5	5	83.3																			
B		1	1	16.7																				
C		0	0	0.0																				
D		0	0	0.0																				
計		6	6	100.0																				
【参考】20事業年度																								
AA			0	0.0																				
A		11	11	91.7																				
B		0	0	0.0																				
C		1	1	8.3																				
D		0	0	0.0																				
計		12	12	100.0																				

区分	評価結果				AA評価の内容	摘要 (主なデータ等)
	区分	法人	委員会	委員会評価の割合%		
VI 予算、収支計画及び 資金計画 VII 短期借入金の限度額 VIII 重要な財産を譲渡 し、又は担保に供する 計画 IX 剰余金の用途 X 岩手県地方独立行政 法人法施行細則で定める 業務運営に関する事項 「概ね計画どお り」と判断される ※AA～B評価割合 100.0%	AA		0	0.0		
	A	3	3	75.0		
	B	1	1	25.0		
	C	0	0	0.0		
	D	0	0	0.0		
	計	4	4	100.0		
	【参考】20事業年度					
	AA		0	0.0		
	A	1	2	66.7		
	B	1	0	0.0		
	C	1	1	33.3		
	D	0	0	0.0		
	計	3	3	100.0		
	合 計	AA		6		
A		131	124	81.0		
B		21	22	14.4		
C		1	1	0.7		
D		0	0	0.0		
計		153	153	100.0		
【参考】20事業年度						
AA			15	6.5		
A		210	194	83.6		
B		12	11	4.7		
C		10	12	5.2		
D		0	0	0.0		
計		232	232	100.0		

【別表3】自己評価から評価が変更になった項目及びその理由

【評価基準】
 A:計画どおりに進んでいる。(計画達成)
 B:おおむね計画どおりに進んでいる。(8割以上～10割未満)
 C:やや遅れている。(6割以上～8割未満)
 D:重大な改善事項がある。(6割未満)

中期計画	平成21事業年度評価結果				
	年度計画	計画の進行状況等	自己評価	評価委員会評価	変更理由
○ユニフィケーションをも考慮に入れながら、臨地実習指導の充実強化を一層進めます。	岩手県医療局と人事交流を行い、実習指導者の強化を図ります。また、実習指導に関する検討プロジェクトを設置し、着手します。	人事交流については、医療局から本学部への派遣という形での実施を検討しています。また、本学部の推薦で、医療局職員が文部科学省の実習指導者研修に派遣をしました(4年間継続)。 実習指導に関する検討については、県立中央病院との勉強会を、それまでの年1回から、年3回に拡大し、効果的な実習について学習を深めており、さらに、「ヒヤリハットを共有しよう」をテーマに教員の勉強会を実施し、学生の「インシデント・アクシデントレポート」についても整備しました。 平成22年1月7日には外部講師を招き「経験型実習教育の考え方と実際」のテーマでFD活動を実施しました。 これまでの取り組みにより、実習施設とのユニフィケーションの仕組みも確立し、中期計画を達成しました。	A	B	実習指導に関する検討が行われ、県立中央病院との勉強会、FD活動やレポートの整備など、実習指導を充実強化させるための効果的な取組が行われているが、計画に掲げた、実習指導者の強化を目的とした県医療局との人事交流は制度的な問題があるとしながらも実現に至っておらず、「計画どおり進んでいる」(A:「計画を達成した」)とまでは認められないため。(B:8割以上～10割未満)
○各部局、大学組織における評価システムの継続的な見直しを行います。	認証評価の取組みにより抽出された課題について、全学的な検討を行って改善を推進します。	認証評価の受審の結果、総評又は助言事項として指摘された課題のうち、「大学院の学則に人材養成の目的を記載すること」や「履修登録の上限を設定すること」等については、直ちに改善を図りました。また、その他の課題についても、平成21年度中に改善の取組に着手しました。 認証評価の助言事項に対する評価機関への改善報告は、当初予定した平成24年度を23年度に前倒しすることとしたため、現在の中期目標期間内に確実に改善を図る必要があることから、平成21年度末に各部局の進捗状況と平成22年度の対応方針を報告させ、全学をあげて改善に向けた取組を推進しました。	B	A	改善の取組を進め、着実にPDCAサイクルを機能させており、また、助言事項に対する改善報告を前倒しで進めていることは、「計画どおり進んでいる」と認められるため。
○教員の業績評価の結果については、研究資金の重点配分等のインセンティブ付与制度の確立を図ります。	前年に引き続き「評価制度検討チーム」において教員の評価制度の検討を進め、制度(案)を人事制度改革本部へ報告します。	「評価制度検討チーム」による全学教員に対する意識調査を実施し、その結果を人事制度改革本部へ報告するとともに、全学のホームページで公表しました。	A	B	評価制度検討チームによる意識調査が行われ、制度案の方向性を打ち出し、検討に着手しているが、未だ検討中であり制度案の人事制度改革本部への報告には至っていないことから「計画どおり進んでいる」(A:「計画を達成した」)とはまで認められないため。(B:8割以上～10割未満)

※ユニフィケーション:連携。特に看護においては看護サービスと教育ならびに研究の責任を一つの管理組織に所属させることを意味する。